

末広橋梁制作にあたって

創学館高等学校 やまがた創造工学科

住環境デザインコース

青木友汰 設樂悠羽 菅野琉愛

土田真翔 八鍬宗一郎 我妻勇希

☆制作した橋

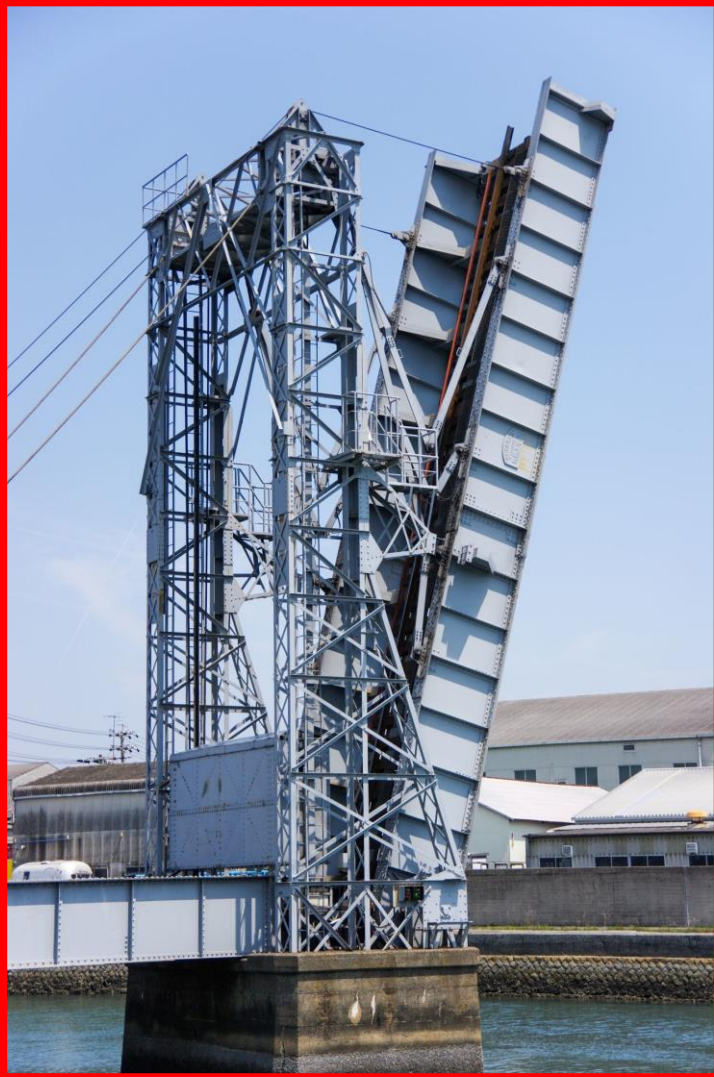


▲ 三重県（四日市市）にある末広橋梁

(1)選定理由

- ・ ほかの橋とは違う魅力を感じた
- ・ 可動する橋梁の模型を制作したい
- ・ 達成感が得られそうだったから

(2)末広橋梁の概要



- ・ 場所：三重県四日市市
- ・ 竣工：1931年
- ・ 構造形式：開式可動橋
- ・ **山本卯太郎**による設計
- ・ 可動橋として初の

重要文化財

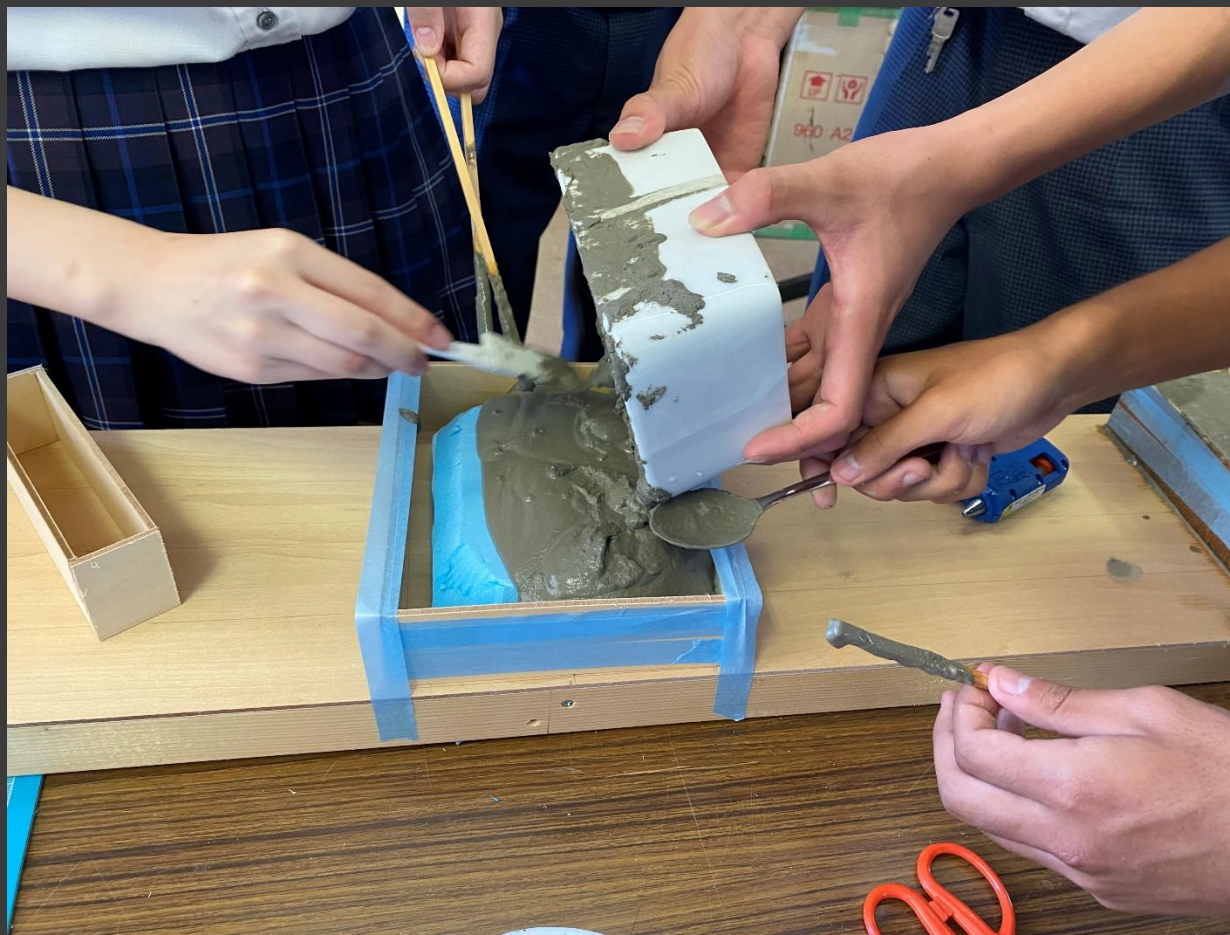


(3)使用材料

- ・ 土台用木材、シナベニア、セメント
ひのき棒(1mm角、2mm角、3mm角)
銅テープ、工作用紙、ジェツソ
スチレンボード(1mm、2mm)
ボンド、スタイロホーム

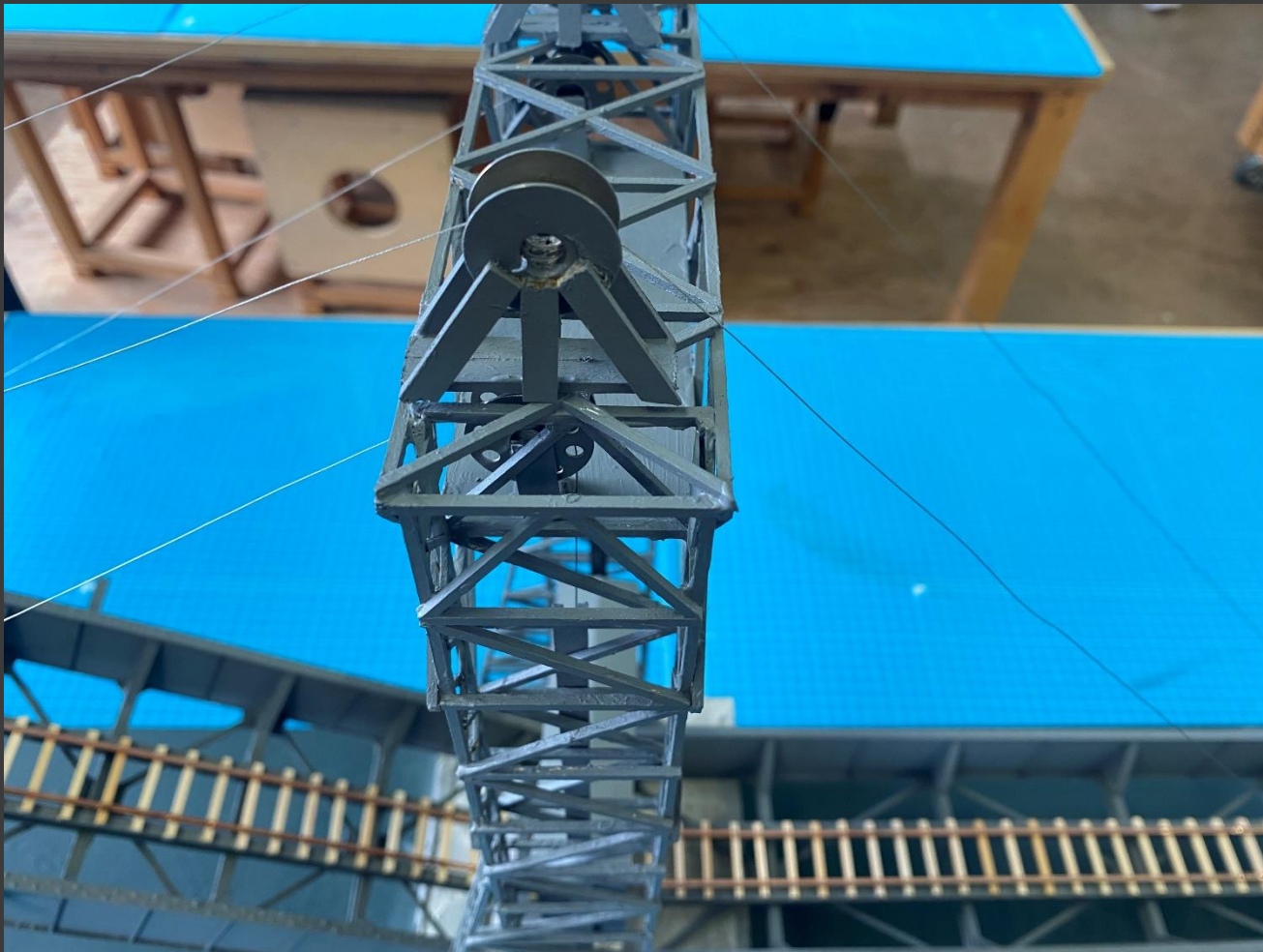
模型のスケールは1/150

(4)工程



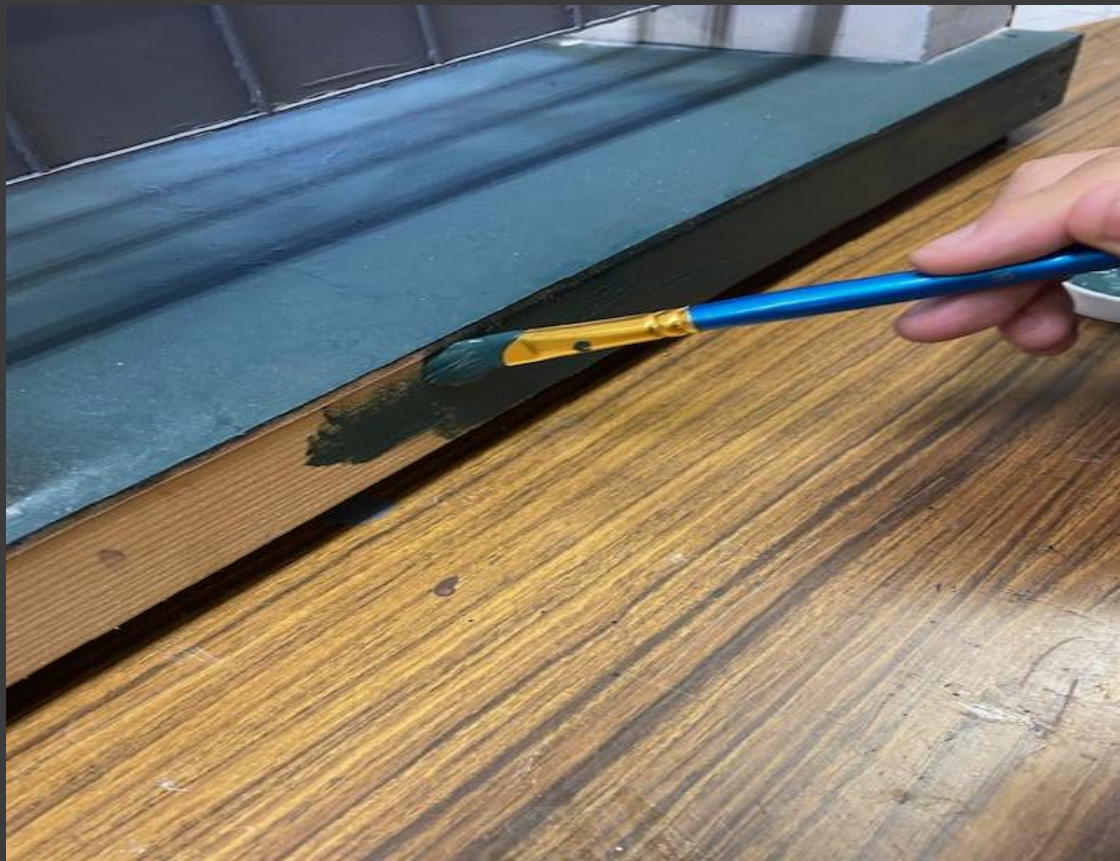
①橋台部のコンクリートの打設

(4)工程



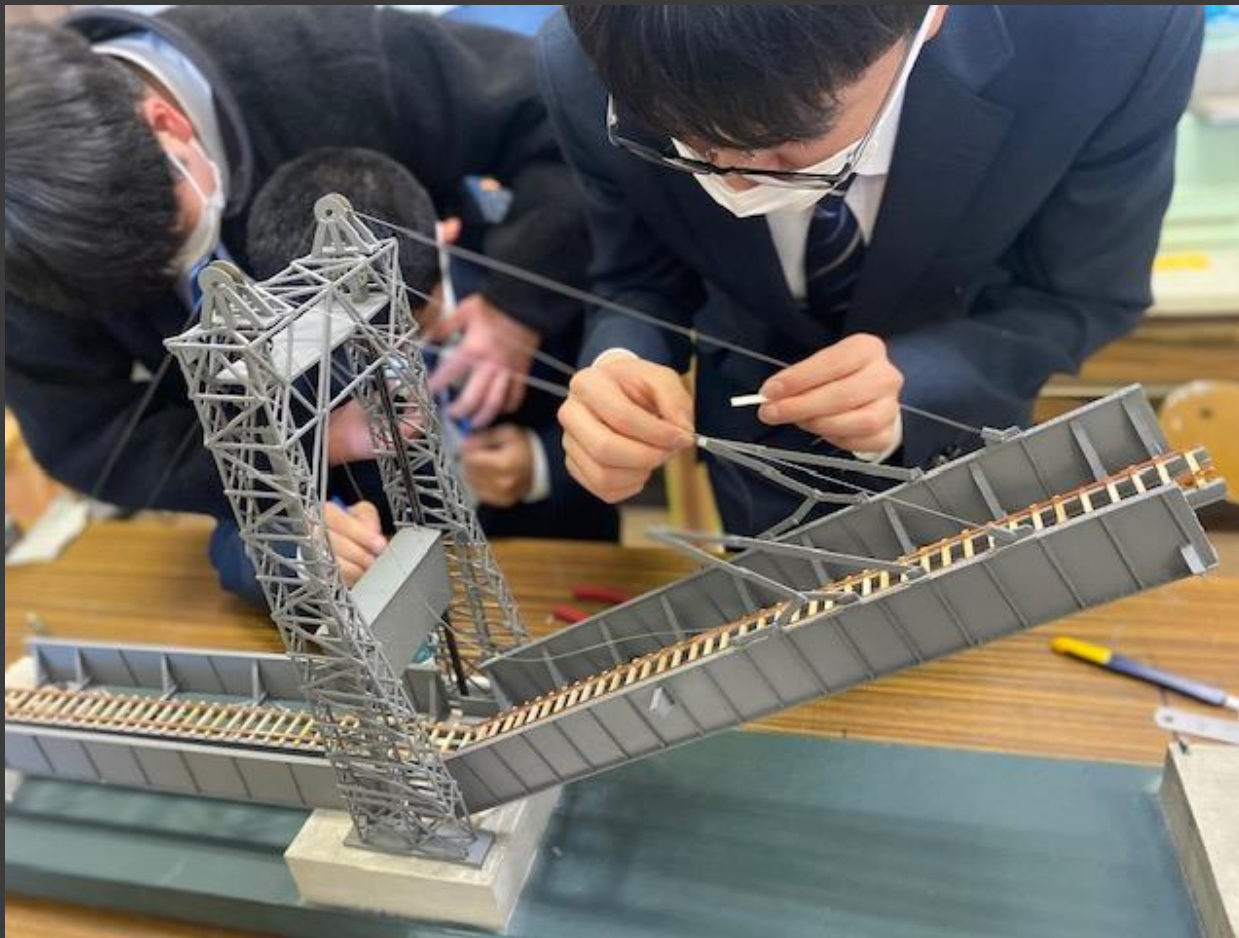
②門型鉄柱の制作

(4) 工程



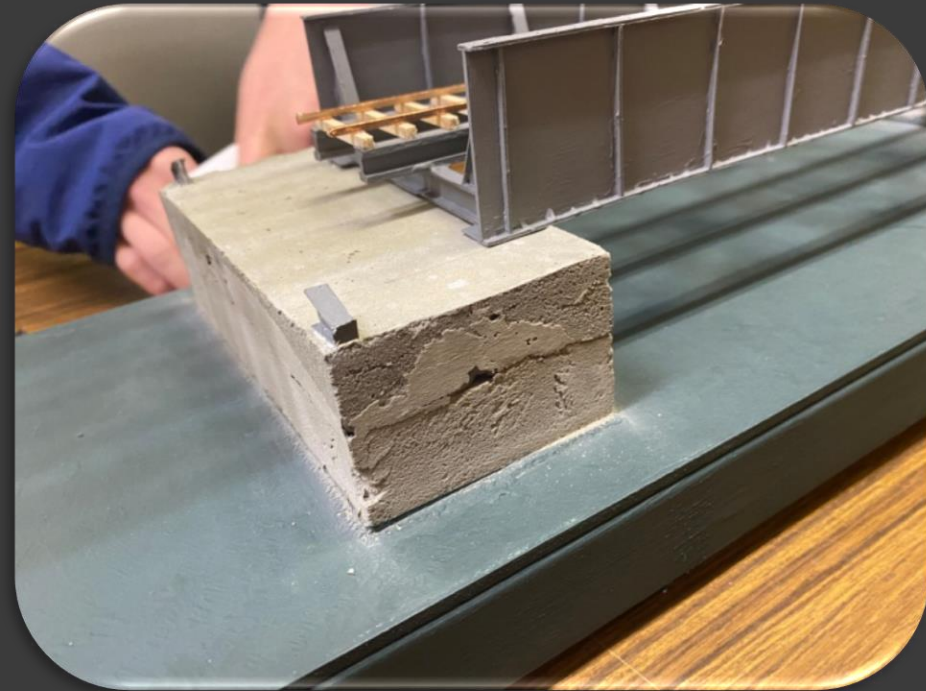
③ 塗裝

(4) 工程



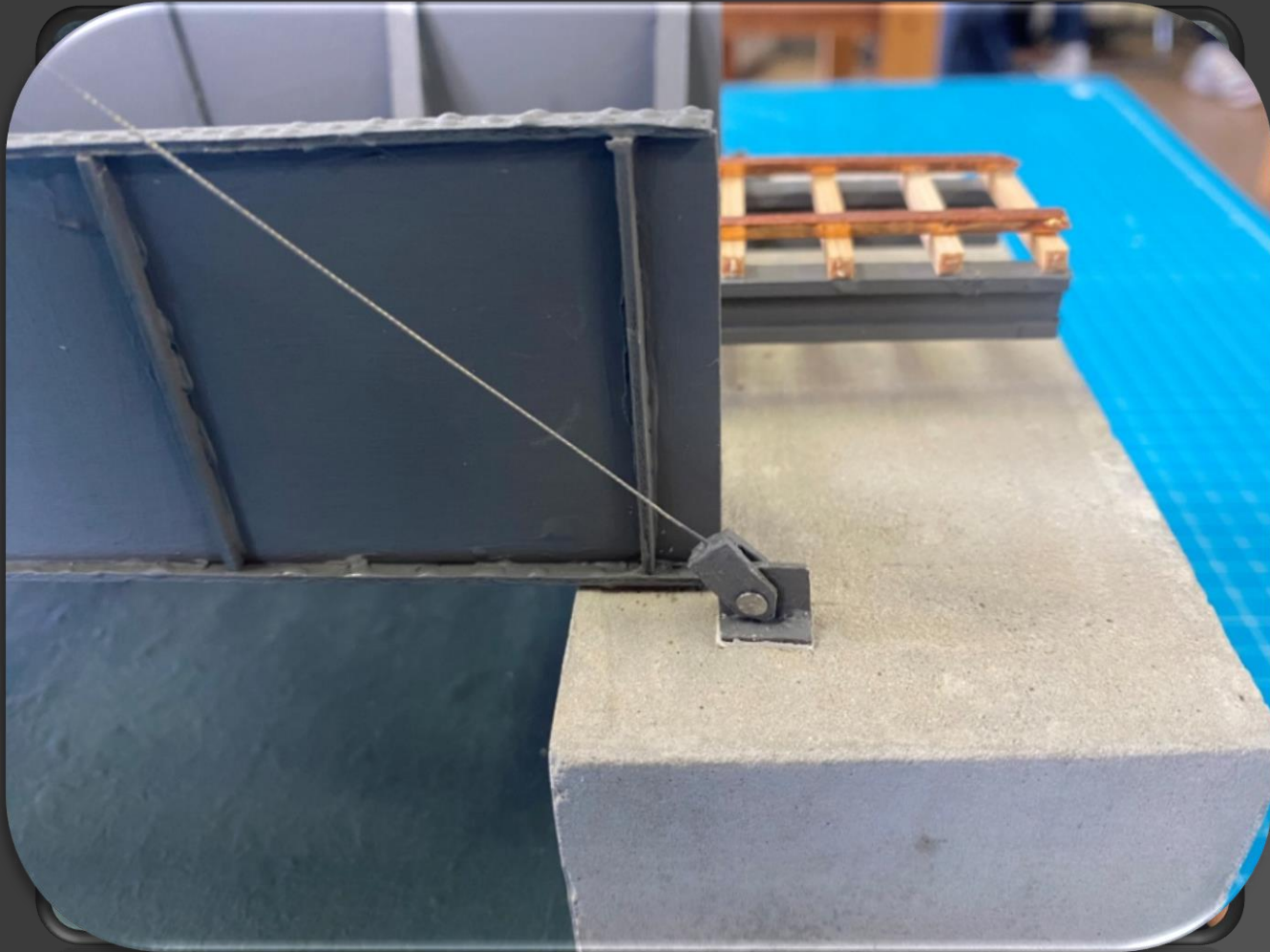
④ワイヤーの取り付け

(5)工夫点・苦労点



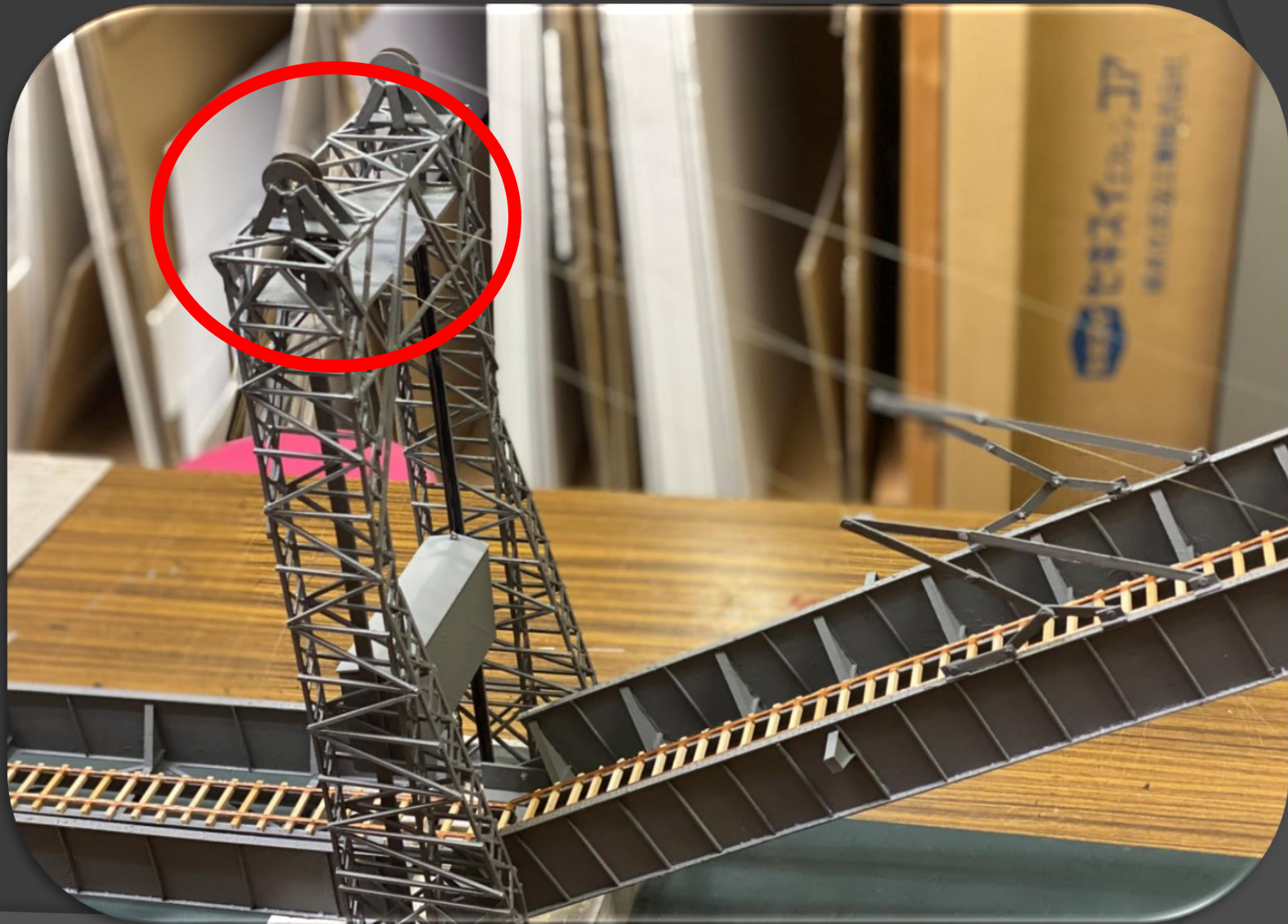
- ・工夫点 ⇒ セメントの使用
結果：空隙が発生...

反省を生かして



振動を与えた打設・一度で打設 分離対策

アピールポイント



(6)まとめ

- ・ 今回の模型製作を通して、仲間と協力することの大切さを知った。決して一人だけで作り上げるものではないので一人ひとり役割を分担して製作を行った。
- ・ ここで学んだことを社会に出てから生かしていきたい。

ご清聴ありがとうございました😊

